

高等学校 令和 7 年度 (2 学年用)

教科 : 総合的な学習の時間 科目 : 探究

単位数 : 1 単位

対象学年組 : 第 2 学年

教科担当者 : (1組:船木 和) (2組:齋藤 晃輝) (3組:岩見 隆太郎) (4組:新川 凜) (5組:荒井 裕明) (6組:首藤 哲志) (7組:藤井 信弘)

使用教科書 : 東京都教育委員会 人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」改訂版教科書

教科の目標 : 探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 間
1 学 期	1 単元名 進路活動について①						
	【知識及び技能】 系統別説明会・高校生のための進路形成サポートプログラムを通して自らの進路について調べることができる。	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 系統別説明会・高校生のための進路形成サポートプログラムを通して自らの進路について調べようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 自らの進路に必要な情報やその手順について計画し、具体的な手立てを講じることができる	【指導項目・内容】 東京区部の環境や地理、文化的背景に関する調べ学習を行わせる。	【思考力、判断力、表現力等】 自らの進路に必要な情報やその手順について計画し、具体的な手立てを講じようとしている	○	○	○	3
1 学 期	2 単元名 校外学習事前指導						
	【知識及び技能】 東京区部の環境や地理について深く理解できる	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 東京区部の自然や地理について深く理解しようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 集団行動の中で、自らの能力を活かし、他者との協同を通して課題解決を図ろうとしている	【指導項目・内容】 進路に関する様々なガイダンスを通じ、自らの進路について主体的に考えさせる。	【思考力、判断力、表現力等】 集団行動の中で、自らの能力を活かし、他者との協同を通して課題解決を図ろうとしている	○	○	○	4
1 学 期	3 単元名 体育祭事前準備						
	【知識及び技能】 体育祭の目的や意義について理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 体育祭の目的や意義について理解しようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 体育祭の成功に向けてクラスで団結し、課題解決を図ることができる	【指導項目・内容】 クラス全員リレーの走順やバトンパス等の戦術を話し合わせる。	【思考力、判断力、表現力等】 体育祭の成功に向けてクラスで団結し、課題解決を図ろうとしている	○	○	○	2
1 学 期	4 単元名 インターンシップ事前学習						
	【知識及び技能】 SDGsに関する調べ学習を通じて、現代社会における諸課題について理解できる	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 SDGsに関する調べ学習を通じて、現代社会における諸課題について理解しようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 SDGsに関して調べたこととインターンシップでお世話になる企業の特色を結び付け、企業が社会課題にどう向き合っているかを聞きとれる適切なインタビューを行うことができる。	【指導項目・内容】 SDGs及びインターンシップ先の企業についての調べ学習を行わせ、社会課題の解決に向けた企業の取り組みについてのインタビュー調査の質問案を行わせる。	【思考力、判断力、表現力等】 SDGsに関して調べたこととインターンシップでお世話になる企業の特色を結び付け、企業が社会課題にどう向き合っているかを聞きとれる適切なインタビューを行おうとしている。	○	○	○	5
	【学びに向かう力、人間性等】 社会課題の解決及び企業の特色について積極的に考えることができる。		【学びに向かう力、人間性等】 社会課題の解決及び企業の特色について積極的に考えようとしている。				

高等学校 令和 7 年度 (2 学年用)

教科：総合的な学習の時間 科目：探究

単位数：1 単位

対象学年組：第 2 学年

教科担当者：(1組：船木 和) (2組：齋藤 晃輝) (3組：若見 隆太郎) (4組：新川 凜) (5組：荒井 裕明) (6組：首藤 哲志) (7組：藤井 信弘)

使用教科書：東京都教育委員会 人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」改訂版教科書

教科の目標： 探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時間
2 学 期	1 単元名 文化祭事前準備						
	【知識及び技能】 文化祭の目的と意義について理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 文化祭の目的と意義について理解しようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 集団行動の中で、自らの能力を活かし、他者との協同を通して課題解決を図れる	【指導項目・内容】 過去の取り組み例や費用・予算、他校の実施例等を調べ、計画を立てる。	【思考力、判断力、表現力等】 集団行動の中で、自らの能力を活かし、他者との協同を通して課題解決を図ろうとしている	○	○	○	2
	【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話・協同を通して課題解決を図る意義に気づく		【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話・協同を通して課題解決を図る意義に気づこうとしている。				
2 学 期	2 単元名 進路活動について②						
	【知識及び技能】 系統別説明会・高校生のための進路形成サポートプログラムを通して自らの進路について調べることができる。	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 系統別説明会・高校生のための進路形成サポートプログラムを通して自らの進路について調べようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 自らの進路に必要な情報やその手順について計画し、具体的な手立てを講じることができる	【指導項目・内容】 進路に関する様々なガイダンスを通じ、自らの進路について主体的に考えさせる。	【思考力、判断力、表現力等】 自らの進路に必要な情報やその手順について計画し、具体的な手立てを講じようとしている	○	○	○	2
	【学びに向かう力、人間性等】 積極的に進路活動を行い、進路実現に向けて意欲的に活動することができる		【学びに向かう力、人間性等】 積極的に進路活動を行い、進路実現に向けて意欲的に活動しようとしている				
2 学 期	3 単元名 合唱祭事前準備						
	【知識及び技能】 文化祭の目的と意義について理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 文化祭の目的と意義について理解しようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 集団行動の中で、自らの能力を活かし、他者との協同を通して課題解決を図れる	【指導項目・内容】 パートの割り振り、音の広がり方を考えた合唱体形を考えさせる。	【思考力、判断力、表現力等】 集団行動の中で、自らの能力を活かし、他者との協同を通して課題解決を図ろうとしている	○	○	○	3
	【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話・協同を通して課題解決を図る意義に気づく		【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話・協同を通して課題解決を図る意義に気づこうとしている。				
2 学 期	4 単元名 探究発表会に向けて①						
	【知識及び技能】 多摩地域の企業とSDGsについて探究した内容や考えた解決策をよりよく発信する方法を理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 多摩地域の企業とSDGsについて探究した内容や考えた解決策をよりよく発信する方法を理解しようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。	【指導項目・内容】 2月の探究成果発表会に向けて、各々のインタビュー調査の内容の確認や、社会課題の解決に向けた企業の取り組みの共通点・相違点を検討させる。	【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現しようとしている。	○	○	○	4
	【学びに向かう力、人間性等】 自立した人間として他者や社会に関わることの意義に気づく。		【学びに向かう力、人間性等】 自立した人間として他者や社会に関わることの意義に気づこうとしている。				

高等学校 令和 7 年度 (2 学年用)

教 科 : **総合的な学習の時間** 科目 : **探究**

単 位 数 : 1 単位

対象学年組 : 第 2 学年

教科担当者 : (1組: 船木 和) (2組: 齋藤 見輝) (3組: 岩見 隆太郎) (4組: 新川 凜) (5組: 荒井 裕明) (6組: 首藤 哲志) (7組: 藤井 信弘)

使用教科書 : 東京都教育委員会 人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」改訂版教科書

教科の目標 : 探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- | | |
|---|--|
| <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> | <p>探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。</p> <p>実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。</p> |
|---|--|

科目の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

学 期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 間
				○	○	○	
3 学 期	1 単元名 探究発表会に向けて②						
	【知識及び技能】 多摩地域の企業とSDGsについて探究した内容や考えた解決策をよりよく発信する方法を理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 多摩地域の企業とSDGsについて探究した内容や考えた解決策をよりよく発信する方法を理解しようとしている。				4
	【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。	【指導項目・内容】 2月の探究成果発表会に向けて、各々のインタビュー調査の内容の確認や、社会課題の解決に向けた企業の取り組みの共通点・相違点を検討させる。	【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現しようとしている。	○	○	○	
【学びに向かう力、人間性等】 自立した人間として他者や社会に関わることの意義に気づく。		【学びに向かう力、人間性等】 自立した人間として他者や社会に関わることの意義に気づこうとしている。					
3 学 期	2 単元名 進路活動について③						
	【知識及び技能】 系統別説明会・高校生のための進路形成サポートプログラムを通して自らの進路について調べることができる。	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 系統別説明会・高校生のための進路形成サポートプログラムを通して自らの進路について調べようとしている。				2
	【思考力、判断力、表現力等】 自らの進路に必要な情報やその手順について計画し、具体的な手立てを講じることができる。	【指導項目・内容】 進路に関する様々なガイダンスを通じ、自らの進路について主体的に考えさせる。	【思考力、判断力、表現力等】 自らの進路に必要な情報やその手順について計画し、具体的な手立てを講じようとしている。	○	○	○	
【学びに向かう力、人間性等】 積極的に進路活動を行い、進路実現に向けて意欲的に活動することができる。		【学びに向かう力、人間性等】 積極的に進路活動を行い、進路実現に向けて意欲的に活動しようとしている。					
3 学 期	3 単元名 修学旅行事前・事後学習						
	【知識及び技能】 修学旅行の目的や意義について理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、発表資料、進路ノート	【知識及び技能】 修学旅行の目的や意義について理解しようとしている。				4
	【思考力、判断力、表現力等】 平和学習を通して、平和の尊さや戦争の悲惨さについて適切に思考・判断し、表現することができる。	【指導項目・内容】 歴史について調べ学修を行わせたり、沖縄の観光における課題を考えさせる。	【思考力、判断力、表現力等】 平和学習を通して、平和の尊さや戦争の悲惨さについて適切に思考・判断し、表現しようとしている。	○	○	○	
【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話・協同を通して課題解決を図る意義に気づく。		【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話・協同を通して課題解決を図る意義に気づこうとしている。					